

「病院・薬局薬剤師の採用力向上セミナー実施業務」 公募型プロポーザル応募要項

1 目的

本要項は、病院・薬局薬剤師の採用力向上セミナー実施業務を委託する者を決定するための提案の応募について必要な事項を定める。

2 委託業務の概要

本業務は、県内病院・薬局の経営者、管理者、薬学生の採用担当者等に対し、薬学生採用の現状、各病院・薬局の魅力の効果的な発信方法、薬学生にとって魅力的なキャリアパスやスキルアップ制度等に関するセミナーを実施することにより、県内各病院・薬局の採用力の向上を図り、薬学生の県内就職を促進する。

(1) 業務の委託期間

契約締結の日から令和8年3月31日（火）まで

(2) 業務の内容

別添業務委託仕様書のとおり。

(3) 委託限度額

990,000円（消費税及び地方消費税の額を含む。）

3 参加表明書の提出

この要項に基づく提案に参加を希望する場合は、別紙1「提案参加意向確認書」を令和7年7月18日（金）午後5時まで（必着）に、持参、郵送又は電子メールにより山口県健康福祉部薬務課に提出すること。（郵送、電子メールの場合は、担当に電話により参加意向を伝えること。）

提出先：〒753-8501 山口市滝町1番1号（県庁本館棟5階）

山口県健康福祉部薬務課薬事班（担当：矢野）

T E L : 083-933-3020

E-mail : a15400@pref.yamaguchi.lg.jp

4 提案書等の提出

応募者は、次の書類を作成し、令和7年7月25日（金）午後5時まで（必着）に、持参又は郵送により山口県健康福祉部薬務課に提出すること。

提出先：〒753-8501 山口市滝町1番1号（県庁本館棟5階）

山口県健康福祉部薬務課薬事班（担当：矢野）

(1) 提出書類

①企画提案書

◆体 裁 任意（用紙は原則A4版）、枚数は自由とする。

◆内 容

- ・別添仕様書に基づき、セミナーの企画・運営業務に関する事項について、具体的に提案すること。
- ・追加提案を記載する場合は、提示する見積の範囲内で実施すること。
- ・社名、所在地、連絡先の電話番号、メールアドレスを明記すること。

②参考見積書

◆体 裁 任意

◆内 容

- ・総額及び経費内訳を明示すること。
- ・見積金額は、消費税及び地方消費税を含んだ額を記載すること。

③参考資料

◆体 裁 任意

◆内 容

- ・会社概要、類似業務の実績を記載した資料を提出すること。
(既存の会社案内等で可)

(2) 提出部数等

- ・各5部（正本1部、副本4部）を提出すること。
- ・この要項に基づき提出された提案書は返還しない。
- ・提案書の作成等、提案に要する経費は、提案者の負担とする。

5 質問と回答

この要項に関する質問等は、別紙2「質問書」により令和7年7月18日（金）午後5時まで（必着）に、持参、郵送又は電子メールにより山口県健康福祉部薬務課に提出すること。（郵送、電子メールの場合は、担当に電話により送付した旨を伝えること。）

回答は個別の質問の場合を除き、本提案への参加を表明した者全員に対して行う。

なお、当該回答文書は、この要項を追加又は修正したものとして扱う。

6 審査方法

審査は、競争入札審査会において、書面審査により別添審査基準に基づき実施する。審査基準の配点の60%を超える合計点を得た者のうち、最高点を獲得した者を選定することとし、最高点を獲得した者が複数ある場合は、見積経費が安価な者から選定する。

なお、予算限度額を超える提案は、最優秀提案者とししない。

また、応募者が1者であっても審査は実施する。

7 失格事項

以下のいずれかに該当する場合は失格となる。

- (1) 提出書類が期限までに提出されなかった場合
- (2) 提出書類に虚偽の内容を記載した場合
- (3) その他、要項に違反すると認められた場合

8 選定結果の通知

提案の選定結果は、提案者全員に対して、後日文書により通知する。

(別添) 審査基準

審査項目	配点	審査事項
1 業務の受託体制 (業務の遂行能力) (1) 業務の実施方針 (2) 薬学生の就職に関する知見 (3) 過去の実績 (4) 個人情報の保護	35 点	・提案の内容は業務の趣旨・目的に合致し、本県の特性を踏まえたものとなっているか。 ・薬学生の就職や人材育成に係る知見を十分に有しているか。 ・本業務と関連する業務等の十分な実績を有しているか。 ・個人情報管理体制が整っているか。
2 セミナーの企画に関すること (1) セミナーの内容 (2) 中小規模の事業者への対応 (3) 講師の選定方針	35 点	・セミナーのテーマは薬学生の県内就職の促進に繋がる内容となっているか。 ・県内の中小規模の病院・薬局においても実践しやすい内容か。 ・講師の選定方針は企画内容に沿ったものになっているか。
3 セミナーの運営に関すること (1) 県との連携 (2) 参加者の募集 (3) アンケートの実施	30 点	・支援ツールは、利用者が地域の薬局の選択や Web 会議システムへの接続を容易に行える仕組みとなっているか。 ・次年度以降の保守管理や他地域での展開を容易に行える仕組みとなっているか。 ・次年度以降のツールの使用は無料又は低コストで効率的に行えるものとなっているか。
計	100 点	